

※ 処理 事項	1現年度 2新年度 3両年度
	コピー

# 給与支払報告 特別徴収 にかかる給与所得者異動届出書

御注意

5 4 3 2 1 [1]異動があった場合は、すみやかに提出してください。

平成 年 月 日 (届出先)  横浜市 長	給(特別徴収義務者) 支(支払義務者) 払(払) 務(務) 者(者)	所在地 フリガナ 名称 代表者の職氏名印	郵便番号 —	税額通知書に記載されている指定番号・個人番号を書いてください。	特別徴収義務者指定番号 個人番号	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号 係 氏名 電話 ( ) —	異動後の未徴収税額の徴収 1 特別徴収 継続(転勤) 2 一括徴収 3 普通徴収 (本人が納付書で納付)	下段届出書[3]は新勤務先で記載 一括徴収した税額は <b>月分</b> ( 月 日納期限分)で納入します。 ※一括徴収の場合は必ず記入してください 中段[2]も記載してください。 後日、住所地の区役所から本人あて納付書を送付します。
給与所得者 フリガナ 氏名 生年月日 1月1日現在の住所 給与の支払を受けなくなった後の住所	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 円	(イ) 徴収済額 月分から 月分まで 円	(ウ) 未徴収税額 月分から 月分まで 円 (ア) - (イ) 円	異動年月日	異動の事由 1 退職(普・障) 2 転勤 3 合併 4 休職(育休等) 5 長欠 6 死亡 7 会社解散・廃業 8 住所誤報 9 特別徴収不可	※「9 特別徴収不可」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。	1月1日以降退職時までの給与支払金額 円 控除社会保険料額 円 退職手当等の支払額(支払予定額) 円 勤続年数 年	

「個人番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記載してください。[1]の事項を記載し、新勤務先へ送付願います。新勤務先では、下段 [3] (転勤等) による特別徴収届出書(の事項を記載してください。)

転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段 [1]の事項を記載し、新勤務先に送付願います。新勤務先では、下段 [3] (転勤等) による特別徴収届出書(の事項を記載してください。)

一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

※印の欄は届出者において記載する必要がありますがありません。

黒のボールペン又はペンで記載してください。

[2]一括徴収する場合は、次の欄に記載して下さい。  
※1月1日から4月30日までの間に退職した場合は、一括徴収することが義務づけられています。

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退職手当等の支払予定月日	一括徴収予定額	
			支払予定日ごとの徴収予定額	合計 (上記ウと同額)
1 異動が平成 年12月31日までで、申出があったため( 月 日申出) 2 異動が平成 年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため	・	・	円	円
一括徴収できない理由(1/1~4/30の間の退職者等)	・	・	円	円
1 5月31日までに支払われる給与又は退職手当等がないため又は未徴収税額より少ないため 2 その他 理由( )	・	・	円	円

[3]転勤等による特別徴収届出書 (左欄外の注意書きを参照してください。)

_____ 月分から  月割額 _____ 円 を徴収し納入します。	給(特別徴収義務者) 支(支払義務者) 払(払) 務(務) 者(者)	所在地 フリガナ 名称 代表者の職氏名印	郵便番号 —	特別徴収義務者指定番号 —	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号 係 氏名 電話 ( ) —	経理責任者 氏 名
---	------------------------------------	-------------------------------	-----------	------------------	---	--------------

※複写して御使用ください。